

連携講座 ③ー1【同志社大学】

定員50名

◆目指せ健康！ 中央区から生まれた産学連携成果

主 題 積極的な予防医学である抗加齢医学（アンチエイジング医学）について学び、生活習慣の改善によって、日々の「生活の質」を向上させ、健康増進と健康長寿を目指します。今回は、中央区ゆかりの企業や団体との共同研究の成果を中心にお話します。第1回は寝具メーカー西川株式会社、第2回は公益財団法人 医食同源生薬研究財団、第3回は銀座のアンチエイジングドック実践医療機関と『おしゃれ』のお話です。

講座番号 ③ー1

時 間：午後1時～2時30分

場 所：同志社大学

東京サテライトキャンパス

回 数：3回

受講料：900円

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/15（木）	「睡眠の質」を改善しよう	米井 嘉一
第2回	6/12（木）	日本の将来を担う次世代へ向けたメッセージ	
第3回	7/10（木）	機能年齢の老化予防と若返り	

講 師 紹 介

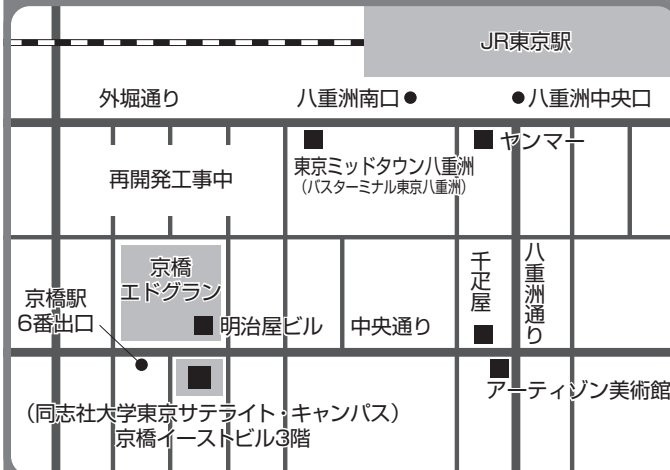
米井 嘉一（よねい よしかず）

同志社大学生命医科学部アンチエイジングリサーチセンター教授。医師として、「歳ですから仕方がないですね」という言葉を患者さんに対してどうしても口にしなくなかったことから老化のメカニズムとその診断・治療法の研究を始める。現在では抗加齢医学研究の牽引者として、研究活動に従事するとともに、研究成果を医療現場、講義、講演、著作、学会発表・論文などで日本のみならず世界に発信している。近年では糖化ストレス研究に重点を置いている。1982年 慶應義塾大学医学部卒業、1986年大学院博士課程終了、1986～1989 UCLA、1989～2005 日本鋼管病院、2005年より現職。主な著書：『糖と脂で体は壊れる』（池田書店）、『アンチエイジングは習慣が9割』（知的生き方文庫）、『若返りホルモン』（集英社新書）、『最強のアンチエイジング』（日本実業出版）。



米井 嘉一 講師

会 場 図


中央区京橋2-7-19
京橋イーストビル3階

◆展覧会を観る

主 題 三井記念美術館が開催する2025年度前半の展覧会にあわせ、担当学芸員がそれぞれ専門の立場から講義を行います。

2時間のうち1時間が講義、あとの1時間が展覧会の自由見学です。

講座番号 ③ー2

時 間：午後2時～4時
場 所：三井記念美術館
回 数：2回
受講料：600円
入館料：1,600円（2回分）

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/20（火）	「国宝の名刀と甲冑・武者絵 特集展示 三井家の五月人形」	清水 実
第2回	7/15（火）	「美術の遊びとところⅨ 花と鳥」	海老澤 るりは

講 師 紹 介

清水 実（しみずみのる）

三井記念美術館 参事・学芸部長。國學院大學史学科日本史専攻卒業。1975年4月久能山東照宮博物館学芸員。1984年9月三井文庫別館学芸員、2005年8月三井記念美術館学芸課長、現在にいたる。専門は日本文化史（主に宗教美術・茶道美術）。

海老澤 るりは（えびさわ るりは）

三井記念美術館主任学芸員。成城大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。専門は日本彫刻史。

三井記念美術館 展覧会スケジュール

2025年4月12日（土）～6月15日（日）

「国宝の名刀と甲冑・武者絵」

特集展示：三井家の五月人形

国宝の短刀「名物 日向正宗」と「名物 徳善院貞宗」をはじめ、重要文化財7点を含む刀剣、および蒔絵の拵などを一気に展示いたします。あわせて三井家の遠祖三井高安所用の甲冑、春日大社に伝来した紫糸緞歌絵金具大鎧を近代に三浦助市が模造した甲冑、そして掛軸の武者絵を展示いたします。また、特集展示として三井家伝来の五月人形も展示いたします。

2025年7月1日（火）～9月7日（日）

「美術の遊びとところⅨ 花と鳥」

日本・東洋の古美術に親しむことを目的として企画している、恒例の美術の遊びとところシリーズ。第9弾のテーマは「花」と「鳥」です。今回は絵画・茶道具・工芸品に登場する花と鳥をじっくりと観察していただきます。四季折々に咲き誇る美しい花、さまざまな姿で魅せる鳥など、美術の中の花と鳥が織りなす多彩な表現や奥深い美の世界をお楽しみください。

会 場 図



中央区日本橋室町2-1-1 三井本館7階
☎050-5541-8600（ハローダイヤル）

連携講座 ③ー3【聖路加国際大学】

定員40名

◆見つけよう！自分に合った健康法～腸のこと～

主 題 良いとはわかっている健康法でも、実際に続けるのは難しいもの。そこで、今回は「腸のこと」をテーマに、腸の機能や腸内細菌のはたらきから、“食べること”や“出すこと”といった暮らしの中で、生活のヒントになりそうな内容を集めました。

ご自身のからだや生活を振り返りながら、ひとりひとりにあった健康法をご自身で見つけてみませんか。いつまでも健康を維持し、自分の意思と判断で長い人生を歩んでいくためのノウハウを見つけ出すことを目的とした講座です。

講座番号 ③ー3

時 間：午後6時～7時30分
場 所：聖路加国際大学2号館
回 数：5回
受講料：1,500円

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/21（水）	おなか元気教室	東京ヤクルト販売株式会社「おなかマスター」
第2回	6/ 4（水）	気持ちよく出ていますか？ 排便のメカニズム、排便にまつわるトラブルや対処法	縄 秀志
第3回	6/18（水）	腸内細菌と健康 プロバイオティクス（生きた微生物）のちょっといい話	株式会社ヤクルト本社 広報室
第4回	7/ 2（水）	食習慣を見つめて腸を元気に	高山 はるか
第5回	7/16（水）	腸を整える養生法	鈴木 貴子

講師紹介

東京ヤクルト販売株式会社 おなかマスター

学校や企業などにおいて、出前授業「おなか元気教室」を行っている東京ヤクルト販売株式会社の「おなかマスター」が担当します。第1回は腸を中心とした消化管の仕組みと、腸にすむ細菌の基本について分かりやすくお話しします。毎日の健康のために、誰にでもできるおなか体操を一緒に行いましょう。

縄 秀志（なわ ひでし）

聖路加国際大学 名誉教授。群馬大学医療短期大学を卒業後、虎の門病院に入職。その後、兵庫県立看護大学、長野県看護大学で教育に従事しながら聖路加看護大学大学院で博士課程を修了した。「ああ、気持ちいい～」をもたらず看護ケアを追求し、最近は“気持ちよく出す”をテーマに、排便に関する研究や地域の人々への活動を展開しています。

株式会社ヤクルト本社 広報室

株式会社ヤクルト本社、広報室学術・編集班。
腸内細菌と健康とプロバイオティクス（生きた微生物）についてお話しします。

高山 はるか（たかやま はるか）

聖路加国際病院栄養科管理栄養士/医学博士。院内では患者さん（入院・外来）の栄養指導、栄養管理に従事していますが、その傍ら腸管免疫に関する基礎研究を行っています。食習慣は人によって異なるもの。ご自身の食習慣を理解し、腸を元気に保つための食事・栄養について考える機会をご提供いたします。

鈴木 貴子（すずき たかこ）

聖路加国際大学 聖路加健康ナビスポット：るかなび常駐看護師。聖路加国際病院で在職中に鍼灸師の国家資格取得。2022年4月より、るかなび配属となり、「体の声を聴いて感じて、自分でできる養生法を見つけよう」という健康講座を担当しています。東洋医学（中医学）の視点で腸について学び、自分に合った養生法を見つけましょう。

会場図



中央区築地3-8-5 ☎6226-6388

◆トランプ復活と韓国の分断

講座番号 ③ー4

時 間：午後6時30分～8時

場 所：築地社会教育会館

回 数：4回

受講料：1,200円

主 題 「米国第一」を掲げる第二期トランプ政権が発足しました。国民の分断解消の兆しが見えない中、政敵や既存の官僚機構への憤りを隠さないトランプ氏の復権は、民主主義の在り方について再考を迫っています。戦後の国際秩序を築き支えてきた米国の変化はまた、国際情勢に大きな影響を与えます。トランプ氏再登板から数カ月を経た米政治の現状を解説した上で、外交・安保面を含め今後の米国の動向を展望します。韓国では尹錫悦大統領が民主化後初となる非常戒厳を宣言し、国内外に大きな衝撃を与えましたが、背景には、保守と革新の激しい政治対立があります。一方、保守は親日、革新は反日という単純なイメージを持たれがちですが、韓国人の対日認識にはさまざまな顔があります。昨今の情勢を踏まえつつ、韓国の分断の背景を探り、日韓関係の行方を展望します。

回数	日程	講義内容	講師名
第1回	5/22 (木)	トランプ復権の背景と米政治の現状	北井 邦亮
第2回	5/29 (木)	「米国第一」と国際社会	
第3回	6/ 5 (木)	「非常戒厳」と韓国の分断	萩原 大輔
第4回	6/12 (木)	保守・革新と対日認識の変化	

講師紹介

北井 邦亮 (きたい くにあき)

時事通信社外信部編集委員。1996年時事通信入社、福島支局、外信部、ニューヨーク特派員、政治部、ワシントン特派員などを経て2016年から現職。東日本大震災後の政府対応、オバマ政権下の米国防政策などを取材。著書に『日米ガイドライン-自主防衛と対米依存のジレンマ』(中央公論新社、猪木正道賞特別賞)。

萩原 大輔 (はぎはら だいすけ)

時事通信社外信部編集委員。1998年入社。社会部、広島支社を経て2003～10年に政治部で首相官邸、外務省、自民党、民主党などを担当。2011～16年にソウル特派員、2021～23年に同支局長。2023年から現職。北朝鮮の金正日総書記死去、日韓慰安婦合意などの日韓関係のほか、韓国大統領選2回、総選挙2回を取材した。



トランプ氏 (AFP時事)



尹政権を批判するソウルの集会

連携講座 ③ー5【NPO 築地食のまちづくり協議会】

定員 16名

◆人と食とが出会う場所～築地場外市場～

主 題 築地場外市場は、昭和のはじめよりプロの買い出し人で賑わう「食の台所」として親しまれてきました。中央卸売市場が豊洲へ移転した現在でも、鮮魚・青果・精肉・調理道具、さらには飲食店などおよそ400の店が営業をしております。最近では、中央区にお住まいの方を中心に、日々の買い物の場として利用されるようになり、幅広いニーズに対応できる市場として賑わっています。

築地場外市場の店舗が加入しているNPO 築地食のまちづくり協議会では、築地から食の情報を発信することを目的に、2016年5月より「築技セミナー」と題し、さまざまな学びを一般の方向けに開催しています。

この講座では、身近な食材をテーマに、3回にわたって、専門家ならではの知識と日常でも使える食材の扱い方のコツを、わかりやすくご紹介いたします。

講座番号 ③ー5

時 間：午前10時～正午

場 所：魚河岸スタジオ

回 数：3回

受講料：900円

材料費：3,000円

【持ち物】筆記用具 ※第3回目のみ包丁、エプロン、お手拭き

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/27 (火)	出汁上手は料理上手 ～昆布出汁の基本と味の違い～	吹田 勝良
第2回	6/ 5 (木)	まぐろの全て ～海のこと・市場のこと・食べること～	楠本 栄治
第3回	7/13 (日)	食材を活かすのは包丁次第 ～包丁の研ぎ体験と使い方のコツ～	小川 由香

講 師 紹 介

吹田 勝良 (すいた かつよし)

吹田商店(すいたしょうてん) 三代目社長。吹田商店は、明治25年大阪で昆布商として創業。東京にも良質でおいしい昆布の味を伝えたいと、昭和のはじめに築地へ進出。豊富な品揃えと、料理で選ぶ昆布の使い方は、多くの老舗料理人から信頼を得ている。毎年産地へ出向き、生産者との関係も大切にしている。常識を覆す出汁の取り方の話しはとても人気。

楠本 栄治 (くすもと えいじ)

楠栄(ひえい) 三代目社長。一本のマグロをセリ落とすのに要する時間はわずか数秒。お客様が納得するマグロを揃えるために、経験を重ねた目利き力には自信あり。マグロの選び方・保存方法、市場の仕組み、マグロの資源についてなど、マグロに関する知識も幅広い。2017年にオープンした場外市場の施設「築地魚河岸」の築地魚河岸事業協議会の理事長として、プロと一般の双方のお客様に喜んでいただけるような場づくりに取り組んでいる。

小川 由香 (おがわ ゆか)

東源正久(あずまみなもとのまさひさ) 四代目社長。東源正久は、代々源氏に仕えた刀鍛冶「源正久」の流れをくみ、明治5年に包丁鍛冶として日本橋にて開業。マグロ包丁発祥の店。マグロ包丁から、家庭用包丁まで幅広く扱う包丁専門店。日本橋魚河岸時代からの市場のお得意様も多く、代々大切にしてきたお客様との信頼関係を受け継いでいる。



築地 場外市場
築技 TSUKI WAZA
セミナー

◆三重の宝「世界遺産 熊野古道伊勢路」

主 題 伊勢神宮と熊野三山をつなぐ参詣道の総称である「熊野古道」は、2004年7月に「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産登録され、昨年に世界遺産登録20周年を迎えました。本講座は、三重の豊かな自然・歴史・文化・食など、さまざまな魅力発信と交流の場「三重テラス」との連携講座です。

講座番号 ③ー6

時 間：午後2時～3時30分
場 所：三重テラス2階コミュニティスペース
(YUITO ANNEX 2階)
回 数：2回
受講料：600円

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	5/27 (火)	熊野古道伊勢路の世界遺産登録までの歩みと街道と餅文化について	三石 学
第2回	6/24 (火)	熊野古道伊勢路は救いの道、観音の道	

講 師 紹 介

三石 学 (みつし まなぶ)

熊野市文化財専門委員長、熊野古道語り部友の会顧問。1955年熊野市生まれ。島根大学地理学科卒業。学生時代は出雲地方をフィールドに民俗学、地理学を研究。1980年熊野市役所に奉職し、熊野古道の発掘、調査、整備を中心とした観光や熊野学の推進に尽力。世界遺産登録の際にはユネスコ・イコモス調査団の説明員を担当。現在は熊野旅の文化企画代表として熊野の歴史文化の旅の講演、講座を全国で開催し、旅のガイドも行う。編集書には『海の熊野』（森話社）、『お伊勢参りと熊野詣』（かまくら春秋社）、『三重県の謎解き散歩』（新人物往来社文庫）、『地名は警告する』（富山房インターナショナル）、『別冊太陽・熊野』（平凡社）、『写真集・惑星熊野』（求龍堂）、『熊野から読み解く記紀神話』（扶桑社）など。



熊野古道伊勢路松本峠から望む七里御浜





◆歌舞伎ものしり講座

講座番号 ③ー7

時 間：午後2時30分～4時

※第4回は講義後、各自歌舞伎座へ移動して午後9時頃（予定）まで観劇

場 所：築地社会教育会館

※第4回は講義後、歌舞伎座へ移動

回 数：5回

受講料：2,500円

観劇料：14,000円～15,000円

主 題 歌舞伎は江戸時代の日本人が創り出したエンターテインメントの最高傑作と言えるでしょう。そこには優れた色彩感覚や音楽、言葉の遊びが溢れ、綿密に練り上げられたストーリーは自由奔放に展開し、時には奇想天外な楽しさで観客を魅了します。その主役はなんといっても、舞台上で華やかなオーラを放つ歌舞伎俳優たち。時代を超えて、脈々と受け継がれてきた芸は、観客からパワーを得てますます輝き出す…、だから歌舞伎は面白い！

※初めて受講される方が優先されます。

※第1回～5回のうち1回にゲストをお招きする予定です。

※ゲストの都合等により、講座内容が入れ替わる場合がありますのでご了承ください。

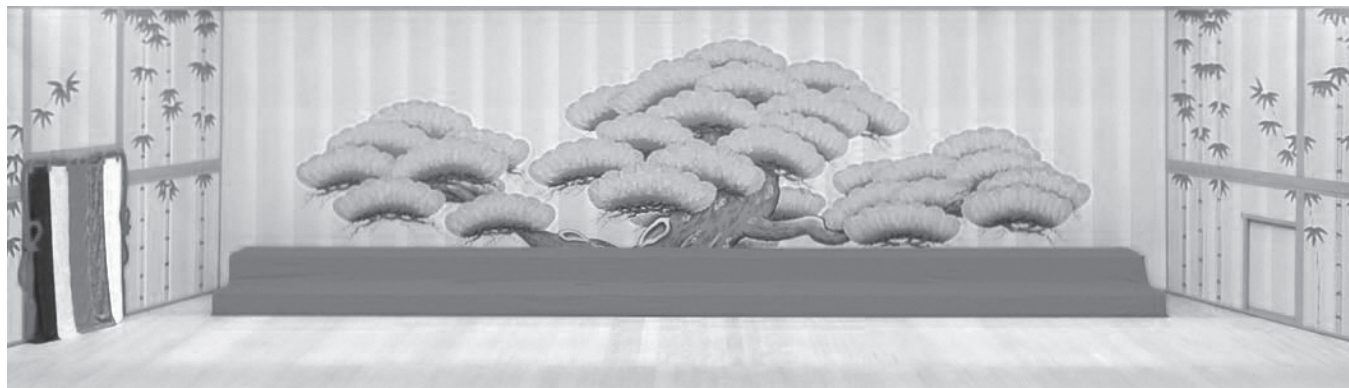
回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	6/ 4（水）	「菊五郎の代々と襲名」	金田 栄一
第2回	6/18（水）	「歌舞伎演目深堀り」	
第3回	7/ 2（水）	「芝居を彩る名せりふ」	
第4回	7/16（水）	「観劇の手引き」と観劇	
第5回	7/23（水）	「三大名作と通し上演」	

講 師 紹 介

金田 栄一（かねだ えいいち）



歌舞伎座舞台(株)顧問。大学在学中は歌舞伎研究会に所属し、1971年立教大学卒業後、松竹(株)入社。歌舞伎座宣伝課長、副支配人、支配人、演劇本部ゼネラルマネージャーを経て、2005年から(株)伝統文化放送代表取締役社長就任。2008年から歌舞伎座舞台(株)代表取締役社長、2012年から現職。2020年「令和二年度文化庁長官表彰」受賞。



©松竹 松羽目

◆美術の楽しみ～画家たちのミューズ(美神)

主 題 MMMでは西洋美術に関する講座を開催いたします。今回のシリーズは「画家たちのミューズ(美神)」をテーマに、近代の画家たちの創作の秘密や、当時の社会と文化の状況について学んでいきます。

講師には昨年に引き続き前半に広島県立美術館館長の千足伸行先生、後半に東京ステーションギャラリー館長の富田章先生をお迎えし、魅力的な作品とともにお話しいたします。

講座番号 ③ー8

時 間：午前10時30分～正午

場 所：DNP銀座ビル3階

回 数：4回

受講料：2,000円

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	6/20 (金)	ロセッティとラファエル前派	千足 伸行
第2回	7/ 4 (金)	クリムトとココシュカ	
第3回	7/18 (金)	ロートレックとミュシャ	富田 章
第4回	8/ 1 (金)	ピカソとシャガール	

講 師 紹 介

千足 伸行 (せんぞく のぶゆき)

成城大学名誉教授、広島県立美術館長(2025年現在)。東京大学文学部卒。(株)東京放送(現株)TBSホールディング)を経て国立西洋美術館に勤務。1970-72年、西ドイツ(当時)政府給費留学生としてミュンヘンに留学。帰国後、西洋美術館に復帰。1979年、成城大学文芸学部勤務、2011年3月から現職。主な著書に『新西洋美術史』(西村書店)、『もっと知りたいミュシャ』(東京美術)、『ゴッホを旅する』、『画家たちのパートナー』(論創社)などがある。

富田 章 (とみた あきら)

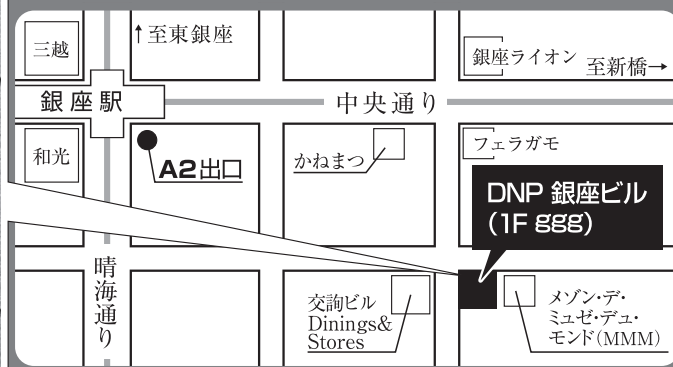
東京ステーションギャラリー館長、美術史家。慶應大学、成城大学大学院卒。(財)そごう美術館、サントリーミュージアム[天保山]を経て現職。著書に『偽造された自画像』(祥伝社)、『ピアズリー-怪奇幻想名品集』『ゴッホ作品集』『旅する印象派』(東京美術)、『印象派BOX』(講談社)、『初老耽美派 よろめき美術鑑賞術』(毎日新聞出版、共著)、訳書に『クリムト』『ゴーガン』(共に西村書店)、『魔女絵の物語』『100人の天才画家でたどる西洋美術史』(グラフィック社)などがある。

会場入口



会場のあるDNP銀座ビルの入口はg g gの右側です。

会 場 図



中央区銀座7-7-2

連携講座 ③ー9 【認定特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク】

定員45名

◆クラシック音楽講座

愛と野望のベートーヴェン～ベートーヴェンの交響曲を聴こう！～

主 題 大人気！音楽ホールでのクラシック鑑賞をより楽しむための講座です。今回のテーマは「ベートーヴェンの交響曲」。有田栄（時々作曲家たちが憑依）による親しみやすい講義で、「運命」や「田園」などの作品で有名なベートーヴェンの人柄や作品の魅力に迫ります。

第2回には、中央区晴海を拠点として活動する「トリトン晴れた海のオーケストラ（晴れオケ）」のコンサートマスター（ヴァイオリニスト）矢部達哉がゲスト、指揮なしの「第九」演奏がNHKのテレビ番組でも話題となった晴れオケについて伺います。

最終回は、実際に第一生命ホールで行われるベートーヴェンの交響曲第5番「運命」を、晴れオケの演奏で楽しめます。

※最終回の鑑賞も含めて、全回出席できる方が対象です。

講座番号 ③ー9

時 間：午後2時～4時

※第3回は午後2時開演

場 所：アートはるみ「ギャラリー」

※第3回は第一生命ホールに現地集合・解散

回 数：3回

受講料：900円

鑑賞料：S席6,500円

回数	日程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	6/14（土）	人生はテンペスト ——ベートーヴェンという男（人物と作品の概説）	有田 栄
第2回	6/21（土）	運命はかく語りき——第五交響曲の魅力解剖！ 矢部達哉に訊く”晴れオケ”とベートーヴェンの魅力	有田 栄 ゲスト：矢部達哉
第3回	6/28（土）	公演鑑賞「トリトン晴れた海のオーケストラ」（コンサートマスター：矢部達哉） 【曲目】R.シュトラウス：歌劇「カプリッチョ」Op.85より序曲（弦楽六重奏）/ オーボエ協奏曲（オーボエ：広田智之）、ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」	

講 師 紹 介

有田 栄（ありた さかえ）

昭和音楽大学教授（音楽学）、同ピリオド研究所所長。東京藝術大学音楽学部楽理科、同大学院修士課程を経て、同博士後期課程修了。専門は西洋音楽史および現代の音楽・音楽美学。西洋芸術音楽における声の伝統をテーマに研究。他方で執筆や、ラジオ・TV音楽番組への出演、公開講座や講演を通じ、古楽から現代音楽までさまざまなジャンルの音楽の紹介に努めている。NHK-FM「オペラ・ファンタスティカ」番組パーソナリティ。近著『わからない音楽なんてない！子どものためのコンサートを考える』（アルテスパブリッシング、共著）ほか。

矢部 達哉（やべ たつや）

トリトン晴れた海のオーケストラ・コンサートマスター。1990年22歳の若さで東京都交響楽団のソロ・コンサートマスターに抜擢され現在に至る。97年、NHK「あぐり」のテーマ演奏で大きな反響を呼ぶ。室内楽、ソロでも活躍し、朝比奈隆、小澤征爾、若杉弘、フルネ、デブリースト、インバル、ベルティエリ、A・ギルバート等の著名指揮者と共演。94年度第5回出光音楽賞、平成8年度村松賞、96年第1回ホテルオークラ音楽賞受賞。ソニークラシカル、オクタヴィア・レコード、キングレコードよりCDを発売。三島せせらぎ音楽祭アンサンブルメンバー代表。

認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワークとは

音楽活動を通じて地域社会に貢献する認定NPO法人。晴海トリトンスクエア内にある第一生命ホールを拠点とし、ホールの主催公演である芸術活動と、周辺地域を中心としたコミュニティ活動を2本の柱として、会員とサポーター（ボランティア）、寄付者の支えを受けて実施している。

第3回会場



中央区晴海1-8-9 第一生命ホール

◆東京証券取引所「JPX マネ部！ラボ」資産運用講座

主 題 「JPX マネ部！ラボ」とは、東京証券取引所、大阪取引所等を運営する日本取引所グループ（JPX）における金融経済教育の統一ブランド（学びの場）です。資本市場の利用者が安心して取引できるよう、金融・経済について中立・公平な視点に基づいた教育活動を行っています。

この講座では、知っておきたい資産形成のイロハや会社分析の基礎、経済ニュースの読み方、そして証券投資のメイン舞台である証券市場の仕組みや役割について、全4回の講義を通じて学んでいきます。

講座番号 ③ー10

時 間：午後7時～8時30分

場 所：築地社会教育会館

回 数：4回

受講料：1,200円

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	6/26（木）	資産運用① 金融商品の違いを知ろう！	安藤 隆弘
第2回	7/ 3（木）	資産運用② 「長期」「分散」「積立」の極意	
第3回	7/10（木）	会社の見方と調べ方&経済ニュースを読んでみよう	猪瀬 登志夫
第4回	7/17（木）	資本市場（証券取引所）の機能と役割	

講 師 紹 介

安藤 隆弘（あんど う たかひろ）

東京証券取引所（兼）大阪取引所・金融リテラシーサポート部 調査役、東京証券取引所主宰「JPX マネ部！ラボ・セミナーマネ部！」講師。政府系金融機関にて法人融資や職域向け資産形成コンサルティング業務に従事した後、シンジケートローンのアレンジメント業務やプロジェクトファイナンスの組成などを担当。2019年から日本取引所グループ（JPX）において資本市場の運営に従事。上場会社の品質管理やエクイティファイナンス審査などを担当した後、現職に至る。CFP®（日本FP協会認定）/1級ファイナンシャル・プランニング技能士（国家資格）

猪瀬 登志夫（いのせ としお）

東京証券取引所（兼）大阪取引所・金融リテラシーサポート部 課長、東京証券取引所主宰「JPX マネ部！ラボ・セミナーマネ部！」講師、ラジオNIKKEI・デジタル戦略局ビジネス開発チーム マネージャー。2004年から資本市場の運営に従事。市場部門で信用取引の運営管理や規則改定、上場部門で上場会社の企業価値向上経営浸透に向けた施策の企画・運営や適時開示支援業務を担当。2020年からは大学生・社会人を対象に金融リテラシー向上に向けた施策の企画・運営及び講師として携わり、現在に至る。CFP®（日本FP協会認定）/1級ファイナンシャル・プランニング技能士（国家資格）

◆建築に見るものづくりの歴史～建築の歴史探訪～

主 題 1804年（文化元年）創業の清水建設株式会社は、明治期から全国各地でさまざまな建築・土木工事に携わってきました。中央区内においても、歌舞伎座、三井本館、日本銀行、服部時計店（和光）など名だたる建物が数多くあります。

講座では、中央区の建物の歴史を紹介する講義と社寺建築の設計者が、深谷市にある旧渋沢邸「中の家（なかんち）」主屋の改修工事について説明する講義を行います。

また、第2回では、昨年オープンした同社のイノベーションと人財育成の拠点「温故創新の森NOVARE」を訪れ、同施設にあるNOVARE Archives清水建設歴史資料館の見学ツアーに参加いただき、日本の近現代建築史について知見を深めていただきます。

講座番号 ③－11

時 間：午後6時30分～8時
※第2回は午前9時～10時30分（予定）
場 所：清水建設㈱
本社2F シミズホール
※第2回は清水建設㈱NOVARE（江東区潮見）にて現地集合・解散
回 数：3回
受講料：1,500円

回数	日 程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	7/ 2（水）	中央区の建物の歴史	増田 晴夫
第2回	7/ 9（水）	NOVARE 歴史資料館見学ツアー	NOVARE 歴史資料館 スタッフ
第3回	7/16（水）	旧渋沢邸「中の家」主屋改修工事	柿澤 英之

講 師 紹 介

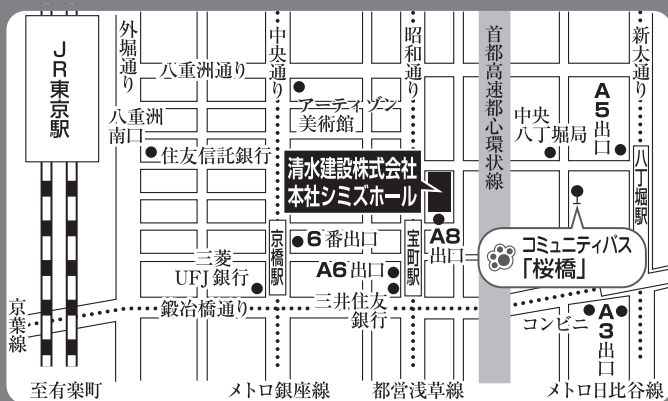
増田 晴夫（ますだ はるお）

清水建設㈱コーポレート・コミュニケーション部。東北大学大学院修了。東京大学埋蔵文化財調査室特任助教を経て、清水建設㈱に入社。専門は日本近世建築史の研究。

柿澤 英之（かきざわ ひでゆき）

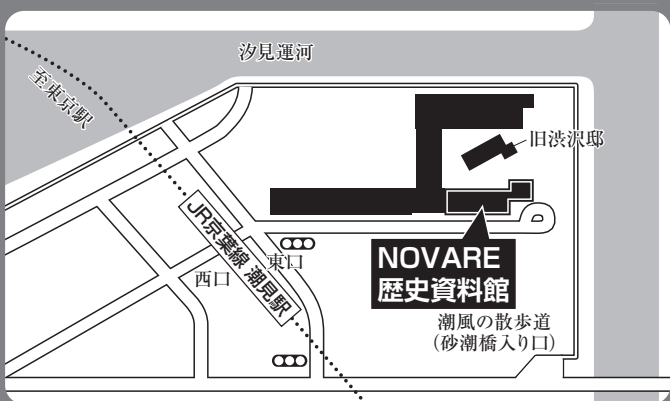
清水建設㈱設計本部集合住宅・社寺設計部グループ長。東京大学大学院修了。社寺仏閣の設計を専門とする。代表作：妙定院伽藍整備（本堂、客殿庫裡、土蔵、山門）、八幡大神社楼門新築、長明寺本堂新築、旧清水揚之助邸書院復元、旧渋沢邸「中の家」主屋改修。

会 場 図



中央区京橋2-16-1

会 場 図



江東区潮見2丁目8番20号



NOVARE Archives(清水建設歴史資料館)(江東区潮見)



旧渋沢邸「中の家」(埼玉県深谷市血洗島)

◆第二次世界大戦を考える

主 題 この講座では、総力戦としての第二次世界大戦の実相に迫りたいと思います。最初に、戦争の歴史におけるこの大戦の位置付けを考えた後、ヨーロッパ戦線とアジア太平洋戦線での戦いの様相を簡単に解説します。併せて、第二次世界大戦を事例として、社会の変化と戦争の様相の変化の関係性についても理解してもらいたいと思います。最後に、この大戦の「遺産」について考えてみたいと思います。

回数	日程	講義内容
第1回	5/12 (月)	総力戦としての第二次世界大戦の特徴を考え、特に連合国側の方針を解説する
第2回	5/19 (月)	ヨーロッパ戦線前期の戦いについて、ドイツを中心に解説する
第3回	5/26 (月)	ヨーロッパ戦線後期の戦いについて、イギリスとアメリカを中心に解説する
第4回	6/ 2 (月)	アジア太平洋戦線の戦い(太平洋戦争)をアメリカ側から考える
第5回	6/ 9 (月)	第二次世界大戦と太平洋戦争が意味するものについて考える

講座番号 ③ー12

時 間：午後3時5分～4時35分
場 所：早稲田大学日本橋キャンパス
回 数：5回
受講料：3,500円

講師紹介

石津 朋之 (いしづ ともゆき)

防衛省防衛研究所戦史研究センター国際紛争史研究室主任研究官。防衛庁防衛研究所(当時)入所後、ロンドン大学キングスカレッジ戦争研究学部客員研究員、英国王立統合軍防衛安保問題研究所研究員、シンガポール国立大学客員教授を歴任。前戦史研究センター長。放送大学非常勤講師。専門分野は、戦争学、平和学。著書に、『総力戦としての第二次世界大戦』『軍事史としての第一次世界大戦』(いずれも中央公論新社)、『10人の思想家から学ぶ 軍事戦略入門』(平凡社)などがある。

◆江戸の絵本、黄表紙を読む

主 題 板元蔦屋重三郎の活躍で知られるように、印刷技術が発展した江戸時代には多種多彩な書籍が刊行され人々に広く親しまれていました。そうした中で、大人のニーズに応えた娯楽読み物として登場したのが黄表紙という絵入り本です。本講座では、黄表紙の嚆矢である『金々先生栄花夢』を通して、エンターテイメントとしての本・書籍のありようについて講義します。作者と読者、作者と板元の関係性にも注目しつつ、あらゆる事象を笑いの題材にしてしまう江戸人の絶妙なセンスを楽しみましょう。当時の社会情勢や流行・風俗についても適宜解説していきます。

回数	日程	講義内容
第1回	5/21 (水)	江戸時代の出版について～黄表紙とは～
第2回	5/28 (水)	『金々先生栄花夢』を読む 1
第3回	6/ 4 (水)	『金々先生栄花夢』を読む 2
第4回	6/11 (水)	『金々先生栄花夢』を読む 3
第5回	6/18 (水)	『金々先生栄花夢』を読む 4

講座番号 ③ー13

時 間：午後1時10分～2時40分
場 所：早稲田大学日本橋キャンパス
回 数：5回
受講料：3,500円

講師紹介

鈴木 久美 (すずき くみ)

早稲田大学講師。1972年静岡県生まれ。早稲田大学大学院出身。専門は日本近世文学。主な著書に『近世噺本の研究』(笠間書院)、『噺本の文体―江戸小咄文体の発生―』(江戸川文学第37号、ぺりかん社)などがある。

◆「ヨーロッパ」を考える

主 題 ヨーロッパ世界の古代から現代に至るさまざまな歴史的問題を、政治・文化・社会など幅広い観点から考察していきます。「ヨーロッパ」の起源とギリシア・ローマの世界、中世のキリスト教世界、ルネサンス・宗教改革のヨーロッパ、近代ヨーロッパ世界の発展と文明・文化、現代世界とEUなどを論じます。現代ヨーロッパは、ウクライナ問題、中東紛争などで危機に悩まされていますが、このようヨーロッパの問題を一緒に考えていきたいと思います。

講座番号 ③ー14

時 間：午後3時5分～4時35分
場 所：早稲田大学日本橋キャンパス
回 数：5回
受講料：3,500円

回数	日程	講義内容
第1回	5/21（水）	ヨーロッパとは何か・「ヨーロッパ」の起源と現代ヨーロッパの危機
第2回	5/28（水）	ギリシア・ローマ世界と聖書・キリスト教の中世ヨーロッパ
第3回	6/ 4（水）	ルネサンス・宗教改革のヨーロッパ
第4回	6/11（水）	近世ヨーロッパ世界の発展と近代ヨーロッパの「国民国家」「文明」
第5回	6/18（水）	20世紀と現代のEU・ポストモダンのヨーロッパ

講師紹介

森原 隆（もりはら たかし）

早稲田大学名誉教授。早稲田大学第一文学部卒業後、京都大学大学院文学研究科修士・博士課程単位取得満期退学。専門分野は、近世・近代フランス史。社会史・社会文化史研究。著書『ヨーロッパ・「共生」の政治文化史』（成文堂）、『ヨーロッパの政治文化史 統合・分裂・戦争』、『ヨーロッパ史の「統合」の再検討』（2024）（成文堂）など。

